



## CONTENTS

- ▶「いのちのバトンを受け継ぐ」  
理事長 竹之内 裕文 …… 2
- ▶2024年度事業報告・決算報告 …… 3,4
- ▶電話相談員募集 …… 5
- ▶報告
  - ・ヒオカ氏講演会 …… 5
  - ・2025年度第1回相談員全体研修会 …… 5
  - ・中学生へ「いのちの電話カード」を配付 …… 5
- ▶映画会のご案内 …… 6
- ▶養成講座に応募した時のこと …… 6
- ▶分室だより …… 6

私の  
**推し**  
スポット

## SLを撮りに行こう と奥大井へ

嘗ては材木を運んでいたSLは、「ヒュー」と汽笛を鳴らしながら、奥大井の大自然の中を走り抜け、今も私たちを楽しませてくれています。

今回、愛らしいトーマス号に出会う事ができました。煙を吐いて走っている姿は、可愛くもあり、力強く、夢と希望を感じました。山の上から眺めた湖上駅も美しかったです。穏やかなエメラルドグリーンの上をアプト式列車が走っていました。

(Y.K)

発行



社会福祉法人

## 静岡いのちの電話

〒420-8691 日本郵便(株)静岡中央郵便局 私書箱200号

TEL: 054-272-4344 FAX: 054-255-1817

郵便振替口座番号 00880-0-33857

URL <https://www.shizuoka-inochi.jp>

静岡いのちの電話

検索

# 「いのちのバトンを受け継ぐ」

静岡いのちの電話理事長 竹之内 裕文

今年6月20日に開催された理事会において、静岡いのちの電話の第三代理事を拝命いたしました。前任の先輩方が大切に受け継いできたバトンを手渡され、その重さをひしひしと感じています。どうぞよろしくお願いいたします。

私は2006年4月に静岡大学に着任しました。農学部では、最初の数年間、人間環境科学科に所属しました。「農学は総合的な学問である」という理解に基づいて、中井弘和前理事長が農学部在職時代に創設された学科です。「人間環境」という看板は、当時としてはかなり先進的で、ユニークな学生たちが全国から集まっていました。

私の着任時には、中井先生はすでに退職されていましたが、このような学科を構想され実現された先達に、私は関心を抱きました。そこで指導学生たちと清沢塾へ出かけ、棚田で農作業に従事しました。市民たちと塾を立ち上げ、共に活動される姿に感銘を受けました。自然農を通して農の原点にふれる機会にも恵まれました。その生き方と見識に魅せられて、私は担当していた「生命環境思想」や「死生学」の授業に先生をお招きするようになりました。2015年に死生学カフェを創設した際には、世話人の一人として加わっていただきました。世話人をお願いした際、先生は、私に弟子入りして「対話」を学ぶ、と口にされました。その謙虚な姿勢と学び続ける意欲に深い感銘を受けました。

2016年には、静岡いのちの電話の全体研修会に講師として招聘していただきました。2017年には公開講演会の講師を依頼されました。そして今年2月24日、全体研修会の講師として出かけた際、数年ぶりに先生と再会しました。再会を喜び、談笑するなか、次期理事長の打診を受けました。

率直なところ、私は現在、手に余るほどの仕事を抱えています。大学での仕事に加えて、月2回の雑誌連載を続け、週末・休日には講演や対話ファシリテーションのため国内外を飛びまわっています。西伊豆の松崎町ではまちづくりアドバイザーを務め、定期的に足を運んでいます。さらに今年に入ってから、一般社団法人コンパッション&ダイアログを設立し、コンパッションコミュニティ・ジャパンの事業を展開しています。登呂遺跡では、学生たちと米づくりを続けています。

理事長という大任を引き受ける余力がはたして自分にあるのか。冷静に考量すれば、疑問が残ります。しかし私には、この依頼を拒むという選択肢はありませんでした。中井先生は初代の竹内俊明先生から理事長のバトンを受け継ぎ、今、それを私に受け渡そうとしている。遥かな高所から、静岡いのちの電話の将来を展望され、次期理事長として私がふさわしいと判断された。私に求められていること、それは自らの資質や能力を問うことではなく、先生の判断を信じることだと考えたのです。

中井先生は私になにを託されたのか。なにを私に期待されているのか。それは理事長として職責を果たすなかで、いずれ見えてくるでしょう。お一人おひとりとの出会いを大切に、一つひとつの言葉に耳を傾けながら、静岡いのちの電話の発展のために力を尽くしたいと願っています。

# 2024年度事業報告

(※理事会で承認された事業報告を要約して記載)

## ① 電話相談員

### (1) 相談員数の動向及び研修

静岡いのちの電話相談員は2024年4月現在、登録相談員数は103名でした。年度内には24期生4名が認定され、2025年度から相談活動に加わりました。しかしながら退会者もあり2024年度末の登録相談員数は100名となり、総数は停滞しています。

登録電話相談員の資質向上のためグループ研修を、8月を除き毎月実施しました。また、個人スーパービジョン研修は一部を外部講師により実施することができました。また、8月と2月には相談員全体研修を実施し多くの相談員が参加しました。

### (2) 相談員の支援

新たに認定し、実務に参加した相談員や、困難な相談を受けた相談員を支援するために、上記研修のみでなく、「お助け隊」や「ささえあい活動」などを積極的に活用し支援活動を行いました。

### (3) 相談員の表彰

相談時間が、2000時間（2名）、1500時間（2名）1000時間（1名）、500時間（5名）に達した相談員に対し、理事長から感謝状及び記念品を贈呈しました。

## ② 受信状況

### (1) 電話受付件数と自殺志向相談電話

2024年の総受付件数は8,989件（無言電話を除く）と前年に比べ56件減少しました。長期的にみると全体的には減少傾向にあります。この原因は登録相談員の漸減によるものであり、新たな相談員を確保するとともに、電話担当管理システムの導入など相談員活動の環境整備をさらに進め、受付件数の増加を更に図らなければなりません。

### (2) フリーダイヤル・インターネット

(全国共通、静岡分)

日本いのちの電話連盟と連携しながら、フリーダイヤル電話相談を実施しました。さらに一昨年度6月からは、毎日フリーダイヤル事業に参加し、

2024年度は年度を通じて活動して受信件数は増加しました。また、初めての試みとして9月と3月には全国一斉に7日間（168時間）連続フリーダイヤル相談に静岡いのちの電話も参加しました。インターネット相談も通年で実施しました。

## ③ 地域における公益的取り組み

### (1) 電話相談ポスターの配布及び電話相談カード作成の計画

赤い羽根共同募金の助成を受け、いのちの電話呼びかけポスターを850枚作成し、県内の医療機関、ハローワーク、公民館などに掲示を依頼しました。さらに2025年度に県内中・東部の全中学生、教職員に電話カードを配布するための計画づくりを行い、静岡県共同募金会により、2025年1月から3月に募金活動を行いました。

### (2) 相談員募集キャンペーンの取り組み

連盟による電話相談員募集キャンペーンの一環として静岡において、「いのちの電話」の周知と相談員募集のため、「大道芸ワールドカップin静岡」の会場でウェットティッシュを2万3千個配布しました。

### (3) 講演会・映画会

ア 静岡いのちの電話自殺予防公開講演会

2024年7月13日(土)、アイセル21ホール

演題：『男らしさ、女らしさより

自分らしさが社会を変える』

講師：ブルボンヌ氏、参加者 180名

イ 自殺予防公開映画会

2025年1月18日(土)、サールナートホール

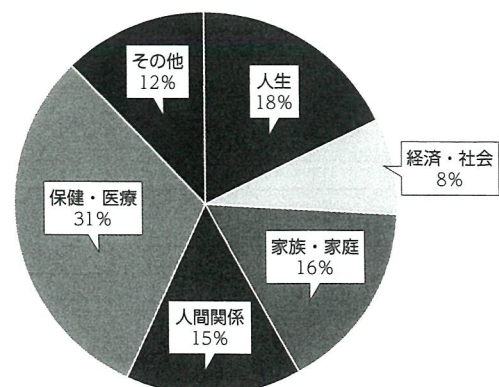
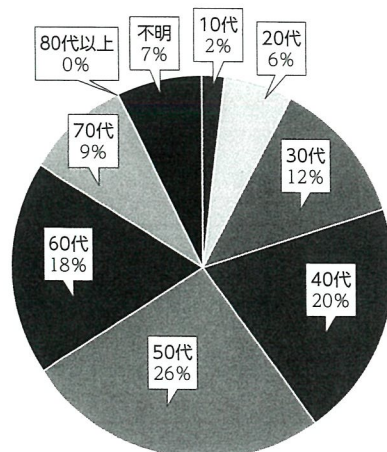
題名：『ハロルド・フライのまさかの旅立ち』

参加者 80名

## ④ 広報事業（広報誌の発行）

6月及び12月に広報誌を発行し、活動状況などについて会員及び関係者との情報共有を図るとともに、関係機関に情報提供をしました。

2024年受付件数  
(8,045件)の  
年代別内訳と  
相談内容別割合



社会福祉法人 静岡いのちの電話

# 2024年度 決算 報告

貸借対照表

(単位:円)

| 資 産 の 部     |            | 負 債 及 び 純 資 産 の 部 |             |
|-------------|------------|-------------------|-------------|
| 科 目         | 金 額        | 科 目               | 金 額         |
| [流 動 資 産]   | 14,113,456 | [流 動 負 債]         | 0           |
| 現 金 預 金     | 11,194,527 | 預 り 金             | 0           |
| 未 収 金       | 2,918,929  | 前 受 け 金           | 0           |
| [固 定 資 産]   | 25,547,366 | [固 定 負 債]         | 0           |
| 基本財産 定期預金   | 10,539,094 | [基 本 金]           | 10,539,094  |
| 器 具 及 び 備 品 | 1,921,332  | [国庫補助金等特別積立金]     | 1,668,413   |
| 権 利         | 76,440     | [施設設備整備他積立金]      | 13,010,500  |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 0          | [次期繰越活動増減差額]      | 14,442,815  |
| 施設設備整備他積立資産 | 13,010,500 | (内.当期活動増減差額)      | (6,295,396) |
| 合 計         | 39,660,822 | 合 計               | 39,660,822  |

事業活動計算書及び資金収支計算書

(単位:円)

| 事 業 活 動 計 算 書                             |            |            |                                       | 資 金 収 支 計 算 書           |            |           |          |
|-------------------------------------------|------------|------------|---------------------------------------|-------------------------|------------|-----------|----------|
| 区 分                                       |            | 2024年度決算   | 2023年度決算                              | 区 分                     |            | 2024年度予算  | 2024年度決算 |
| 科 目                                       |            | 金 額        | 金 額                                   | 科 目                     |            | 金 額       | 金 額      |
| [サー ビ ス 活 動 増 減 の 部]                      |            |            |                                       | [事 業 活 動 に よ る 収 支]     |            |           |          |
| 会 費 収 益                                   | 2,325,000  | 2,841,000  | 会 費 収 入                               | 2,430,000               | 2,325,000  |           |          |
| 電 話 相 談 事 業 収 益                           | 5,839,390  | 5,802,952  | 電 話 相 談 事 業 収 入                       | 5,490,000               | 5,839,390  |           |          |
| 経 常 経 費 寄 附 金 収 益                         | 8,310,278  | 1,814,160  | 経 常 経 費 寄 附 金 収 入                     | 8,316,000               | 8,310,278  |           |          |
| そ の 他 の 収 益                               | 0          | 0          | 受 取 利 息 配 当 金 収 入                     | 1,000                   | 6,508      |           |          |
| サー ビ ス 活 動 収 益 計 (1)                      | 16,474,668 | 10,458,112 | そ の 他 の 収 入                           | 0                       | 0          |           |          |
| 人 件 費                                     | 3,221,848  | 3,206,655  | 事 業 活 動 収 入 計 (1)                     | 16,237,000              | 16,481,176 |           |          |
| 事 業 費                                     | 2,853,580  | 2,785,589  | 人 件 費 支 出                             | 3,391,000               | 3,221,848  |           |          |
| 事 務 費                                     | 3,940,675  | 4,383,697  | 事 業 費 支 出                             | 2,974,000               | 2,853,580  |           |          |
| 減 価 償 却 費                                 | 567,726    | 573,744    | 事 務 費 支 出                             | 4,263,000               | 3,940,675  |           |          |
| 国庫補助金等積立金取崩額                              | -398,053   | -346,515   | そ の 他 の 支 出                           | 0                       | 0          |           |          |
| そ の 他 の 費 用                               | 0          | 0          | 事 業 活 動 支 出 計 (2)                     | 10,628,000              | 10,016,103 |           |          |
| サー ビ ス 活 動 費 用 計 (2)                      | 10,185,776 | 10,603,170 | 事 業 活 動 資 金 収 支 差 額 (3)=(1)-(2)       | 5,609,000               | 6,465,073  |           |          |
| サー ビ ス 活 動 増 減 差 額 (3)=(1)-(2)            | 6,288,892  | -145,058   | [施 設 整 備 等 に よ る 収 支]                 |                         |            |           |          |
| [サー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部]                    |            |            |                                       | 施 設 整 備 等 補 助 金 収 入     | 1,390,000  | 1,390,000 |          |
| 受 取 利 息 配 当 金 収 益                         | 6,508      | 432        | 施 設 整 備 等 寄 附 金 収 入                   | 0                       | 0          |           |          |
| そ の 他 の 収 益                               | 0          | 0          | 施 設 整 備 等 収 入 計 (4)                   | 1,390,000               | 1,390,000  |           |          |
| サー ビ ス 活 動 外 収 益 計 (4)                    | 6,508      | 432        | 固 定 資 産 取 得 支 出                       | 1,397,000               | 1,397,000  |           |          |
| サー ビ ス 活 動 外 費 用 計 (5)                    | 0          | 0          | 固 定 資 産 除 去 ・ 廃 棄 支 出                 | 0                       | 0          |           |          |
| サー ビ ス 活 動 外 増 減 差 額 (6)=(4)-(5)          | 6,508      | 432        | 施 設 整 備 等 支 出 計 (5)                   | 1,397,000               | 1,397,000  |           |          |
| 経 常 増 減 差 額 (7)=(3)+(6)                   | 6,295,400  | -144,626   | 施 設 整 備 等 資 金 収 支 差 額 (6)=(4)-(5)     | -7,000                  | -7,000     |           |          |
| [特 別 増 減 の 部]                             |            |            |                                       | [そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支] |            |           |          |
| 施 設 整 備 等 補 助 金 収 益                       | 1,390,000  | 100,000    | 積 立 資 産 取 崩 収 入                       | 0                       | 0          |           |          |
| 固 定 資 産 受 増 額                             | 0          | 0          | サー ビ ス 区 分 間 繰 入 金 収 入                | 0                       | 0          |           |          |
| 特 別 収 益 計 (8)                             | 1,390,000  | 100,000    | そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入                 | 0                       | 0          |           |          |
| 固 定 資 産 売 却 損 ・ 処 分 損                     | 4          | 3          | そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入 計 (7)           | 0                       | 0          |           |          |
| 国庫補助金等積立金積立額                              | 1,390,000  | 0          | 積 立 資 産 支 出                           | 6,500,000               | 6,500,000  |           |          |
| 特 別 費 用 計 (9)                             | 1,390,004  | 3          | サー ビ ス 区 分 間 繰 入 金 支 出                | 0                       | 0          |           |          |
| 特 別 増 減 差 額 (10)=(8)-(9)                  | -4         | 99,997     | そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出 計 (8)           | 6,500,000               | 6,500,000  |           |          |
| 当 期 活 動 増 減 差 額 (11)=(7)+(10)             | 6,295,396  | -44,629    | そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額 (9)=(7)-(8)   | -6,500,000              | -6,500,000 |           |          |
| [繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部]                     |            |            |                                       | 予 備 費 (10)              | 0          | 0         |          |
| 前 期 繰 越 活 動 増 減 差 額 (12)                  | 14,647,419 | 14,692,048 | 当 期 資 金 収 支 差 額 (11)=(3)+(6)+(9)-(10) | -898,000                | -41,927    |           |          |
| そ の 他 の 積 立 金 取 崩 額 (14)                  | 0          | 0          |                                       |                         |            |           |          |
| そ の 他 の 積 立 金 積 立 額 (13)                  | 6,500,000  | 0          | 前 期 末 支 払 資 金 残 高 (12)                | 13,705,487              | 14,155,383 |           |          |
| 次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額 ((11)+(12)+(14)-(13)) | 14,442,815 | 14,647,419 | 当 期 末 支 払 資 金 残 高 (11)+(12)           | 12,807,487              | 14,113,456 |           |          |

財 産 目 録

(単位:円)

| 科 目         |            | 金 額                   | 科 目         |  | 金 額 |
|-------------|------------|-----------------------|-------------|--|-----|
| [流 動 資 産]   |            | 14,113,456            | ソ フ ト ウ ェ ア |  | 0   |
| 現 金 預 金     | 11,194,527 | 権 利                   | 76,440      |  |     |
| 未 収 金       | 2,918,929  | 施 設 設 備 整 備 他 積 立 資 産 | 13,010,500  |  |     |
| [固 定 資 産]   | 25,547,366 | [流 動 負 債]             | 0           |  |     |
| 基本財産 定期預金   | 10,539,094 | [固 定 負 債]             | 0           |  |     |
| 器 具 及 び 備 品 | 1,921,332  | 差 引 純 資 産             | 39,660,822  |  |     |

## あなたも相談員の仲間になってみませんか！ ～ 静岡いのちの電話第26期相談員を募集しています ～ 《募集期間2025年11月1日～2026年2月15日》



静岡いのちの電話はさまざまな問題を抱えた方々からの孤独、不安や生きづらさなどを訴える電話を365日受け続けています。その方々に寄り添い支える相談員が不足しています。

今年度も相談員募集説明会を開催し、いのちの電話の活動や養成講座の研修内容についてご説明しますので、興味のある方は是非ご参加ください。お申し込みは不要です。

説明会：2026年1月12日(月/祝) 13:30より 富士交流プラザ(富士市)・藤枝市文化センター

(10/13、12/7静岡・11/29富士、藤枝での説明会は開催済みです。)

相談員募集要項、説明会の詳細はホームページ、インスタをご覧ください。皆さまのご応募をお待ちしております。

不明な事はお気軽にいのちの電話事務局までお問い合わせください。TEL 054-272-4344 (平日13:00～17:00)

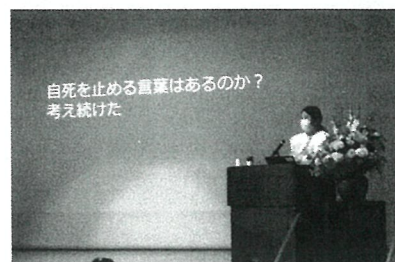
## 報 告

### ヒオカ氏講演会

6月21日(土)男女共同参画センター(あざれあ)にて「死にたい気持ちと生きる」と題してノンフィクションライター・作家のヒオカ氏による講演会を開催しました。

生活や心身の健康に困難を抱えた環境で成長した講師は、「社会不適合者」という言葉を使い、生きづらさを感じていました。現状を変えられない絶望の中から自らが生きる道を探し、ライターとして同様に生きづらさを抱えた人々取材し、言葉にしました。「この孤独は自分だけじゃない。世界はここだけじゃない」と発信し支える側となりました。たとえ貧困家庭に生まれようとも、虚弱体質で人並に働けなくとも、「違いをひがまない。違いを楽しむ。違う人と知り合えることはありがたい」とヒオカ氏自身が心に光を灯します。困難な状況の解決策を社会へ求めながら、内側からは受け入れるという方向にも思考を巡らせていた事がわかりました。

この講演会は大学などでも告知活動をしたこともあり、会場に若い世代の方々が多く見られました。(T)



### 2025年度第1回相談員全体研修会

7月6日(日)静岡市中央福祉センターにて札幌医科大学医学部神経精神医学講座教授 河西千秋氏をお招きし、「自殺問題と対策・対応の基礎」をテーマに講義をしていただき、その後グループに分かれ講義を聞いての感想や質問したい事を話し合いました。

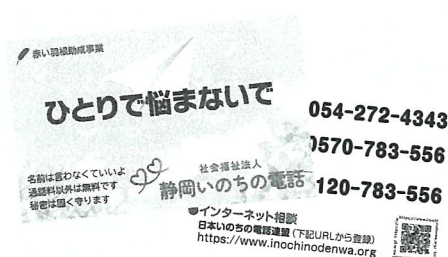
自殺を図る人の98%が精神疾患の状態と言え、オーバードーズやリストカットなどは最も強い自殺のリスク因子と捉えねばならない、など私達が再認識させられる事がありました。

たくさんの質問に時間ぎりぎりまで真摯にお答えいただき感謝の気持ちで一杯です。

休憩をはさんで竹之内裕文新理事長の挨拶、長時間担当者の表彰、24期電話相談員の紹介をして終わりました。(I)

### 赤い羽根共同募金助成事業 中学生へ「いのちの電話カード」を配付

大変残念なことに令和6年の小中高校生の自殺者数は527人(厚生労働省、警察庁発表)と統計開始以来最多となりました。この年代の子どもたちにとってどれ程生きづらい世の中になってしまったのでしょうか。静岡いのちの電話では、赤い羽根共同募金の助成を受けて「いのち電話カード」を作成し、夏休みに入る前に県内東部・中部の全中学生と教職員に約71,000枚を配布しました。中学生に「いのちの電話」の存在を知ってもらい、いざという時に電話をかけてくれることを期待しています。





## 「LOVE in THE BIG CITY」

日 時 2026年1月11日（月/祝） 開演15：00～（開場14：30）  
 会 場 サールナートホール1F（静岡市葵区御幸町11-4）  
 定 員 200名  
 申込方法 ① 件名「ラブ・イン・ザ・ビッグシティ映画会申込」  
 ② 代表者氏名・参加人数  
 ③ 電話番号を記入の上、  
 メール（fs4344@shizuoka-inochi.jp）でお申込み下さい。



### 私が電話相談員 養成講座に 応募した時のこと

私が電話相談員養成講座に応募しようと思ったのは、4年前に大阪の心療内科のクリニックで起きた、他人を巻き添えにする拡大自殺というとてもショックな出来事がきっかけでした。連日の報道でその経緯を知り、犠牲になられた多くの方のことを思うと、悲しくて涙がぼろぼろ出て止まりませんでした。加害者の人とのつながりが切れた孤立が、事件の背景の一つとも言われていました。

どうしてこのようなひどいことが起こってしまったのだろう、もし社会に手を差し伸べる機会がもっとあったら、被害者も加害者もなかったのかもしれない、としばらく思い悩みました。それまでは、いつかいのちの電話の活動に携われたらいいなと、なんとなく考えていましたが、電話相談員が不足していることを知り、いつかではなく今すぐ行動しようと思募を決めました。

電話相談員養成講座では、研修の内容に戸惑ったり、自分の聴く力の無さに落ち込んだりしました。人前で話すことは苦手でも話を聞くことは苦にならないと思っていた自分が、恥ずかしくなりました。それでも同期や先輩の方々が優しく声をかけてくださり、研修を最後まで続けることができました。

少子高齢化や人口減少の影響を私の身の周りからも感じています。悩みを打ち明けてくださる方のお気持ちに寄り添った心の対話ができるよう、自己研鑽に努めていきたいと思います。（M.T）

### 三島分室だより

まだ猛暑の残る頃、NHKのワールド・ジャパンで三嶋大祭りが紹介されました。日本で一番高い山の神と一番深い海の神が祀られているとのこと。緑と水に恵まれた三島の象徴ですね。手持ちの鐘を独特のリズムで打ち鳴らすお囃子は山車シャギリと呼ばれるそうで、稽古に励む子どもたちの熱気に誘われて、一緒に山車を曳きたくなりました。

三島は東部各地から集まるメンバーにもすでにホームです。この地に根を張って、地道に活動したいと思います。（Y）

### 編集 後記

☆本年6月に理事長、監事など7名の役員が退任され、過日、有志の方で感謝の集いが開催されました。特に、中井前理事長には17年の永きに亘って理事長を務められ、いつも「相談員は究極のボランティア」と言って相談員を勇気づけ、元気づけてくれました。本当にありがとうございました。（A.N）

☆『仄暗き電話室の中ひとり居て 受話器のむこう 掛け手気遣ふ』 電話のベルは今夜も鳴り止みません。（A.H）

☆私が子供の頃、祖母はおばあちゃんと呼んでいた。私の孫は私をなおちゃんと呼ぶ。なんとも嬉しい。（T.N）